

ゴールデンな読書 day

新学期が始まってから早くも1ヶ月が経とうとしています。一年生の皆さんは図書館の利用には慣れてきたでしょうか？ 上級生の皆さん共々、今年もたくさん利用して、自分にあつた新しい本を見つけて行って欲しいです。

さて、ゴールデンウィークの間、本の貸し出しが無制限になっています。これを機会に思い切ってたくさん本を借りてみてはいかがでしょうか。読書づくしのゴールデンウィークを楽しんでみませんか。



今年度最初の委員会を開きました!

4月18日に新しい図書委員が集まり、今年度の目標や役割を決めました。今まで以上に、図書館が利用しやすく親しみやすくなるように、努力いたします。

◆委員長 3E 島田

◆当番班

3S 松田 (班長)、2A 渡辺 (副班長)

3S 永田、3G 嶽、3G 原

2E 橋本、2A 増村、2G 澤江、2G 野村

1G 坂本

◆行事班

3A 青木 (班長)、2E 岡崎 (副班長)

3E 角谷、3E 島田、3A 山口

2S 柄川、2S 安本

1S 新井、1S 石田、1E 久保、1E 齋藤

1A 大山、1A 橋本、1G 廣中

図書委員オススメの本

今年も、どんどん紹介していくよ。お楽しみに!!!

『聖女の救済』 東野圭吾 著

ガリレオ vs 完全犯罪

「ガリレオ」こと湯川学の前に飛び込んだ資産家毒殺事件。容疑者である妻には完璧なアリバイがあるため殺害は不可能である。ガリレオの出した答えは理論上ありえても現実にはありえない虚数解。その信じられないトリックはぜひ読んで確かめて下さい。

『永遠の0』 百田尚樹 著

—戦争とは、人間とは、何なのか—

『今、街には自分さえよければいいという人間が溢れている。』特攻で命を失った宮部久蔵の人生を孫・健太郎らが追いかける物語。宮部は薄腕のパイロットでありながら、航空隊の腕病者だったという。宮部の愛する若人の強い思いに心が揺さぶられます。

『村上ラヂオ』 村上春樹 著

～ゆる～く、力の抜けたお話～

女性ファッション誌に連載された短いコラムを集めたエッセイ集。一つ一つの話から、作者の強いこだわりや独特な考え方が感じられ、面白い。気軽に、好きなページから読める。短い休み時間にもぴったりな一冊です。

『金曜のバカ』 越谷オサム 著

～バカだけどすごく一途!!～

不器用だけど一途な思いを抱えた青春の日々。バカらしいけど胸がときめくキュートな傑作。それぞれの矢張り編がちょっぴりセクシーに。残る作品です。